

**2021年度 一般社団法人日本遺伝性腫瘍学会
定時評議員会（社員総会）議事録**

日 時：2021年6月17日（木） 17:00～18:00

場 所：埼玉会館3C会議室

出席者：会場出席8名 委任状提出133名

議 長：石田秀行

出席理事：赤木 究 石川秀樹

議事録作成者：石田秀行

議長の石田理事長より評議員総数165名のうち、会場出席8名、委任状の提出が133名（白紙委任3名）あり、本評議員会の決議が定款第24条により行うことができることが宣言され、本会が成立することが確認された。

I. 審議事項

第1号議案 定款改定に関する件

第2号議案 遺伝性腫瘍研究の利益相反状態開示に関する指針の改定に関する件

第3号議案 2020年度収支決算

第4号議案 名誉理事長・名誉会員・特別会員推戴

名誉理事長推戴候補者（敬称略）

富田 尚裕

名誉会員推戴候補者（敬称略）

野口眞三郎

特別会員推戴候補者（敬称略）

宮下 俊之

第5号議案 第28回、第29回学術集会会長に関する件

第28回学術集会 岡山大学大学院医歯薬総合研究科 消化管外科学 藤原俊義先生
岩国医療センター 外科 田中屋宏爾先生

第29回学術集会 高知大学医学部外科学講座 杉本健樹先生

以上について、委任状提出分を含め、第1号議案～第5号議案全てが承認された。

II. 報告事項

1. 石田理事長から、2020年度事業報告・庶務報告および2021年度事業計画について資料3のとおり報告された。

2. 各種委員会報告

①総務委員会

平田理事に代わり石田理事長より、副理事長選定報告、委員会担当理事・委員長選任報告、理事推薦評議員の専任、学会事務局委託先変更に伴い会員管理システムに学会バンクを導入、各委員会規程、旅費等に関する規程、休会・復会規程の制定、遺伝性腫瘍専門医制度規則・細則、FCT 制度規則・細則、投稿規程・バリエントレポート投稿規程の改定について報告された。

②会則委員会

鈴木理事に代わり石田理事長より、定款、定款細則、COI 開示に関する指針の改定について報告された。

③編集委員会

下平理事に代わり石田理事長より、投稿状況、審査状況および刊行状況について報告された。

④学術・教育委員会

赤木理事より、遺伝性腫瘍の教育用講義として音声入りパワーポイントを作成し、学術集会期間中にオンデマンド配信を予定している。今年度は、以下の遺伝性腫瘍ガイドラインの概要について教育用パワーポイントを 8 本作成中であり、今年度の学術集会期間中に配信予定であることが報告された。

⑤専門医・HTC/FTC 制度委員会

田中屋理事に代わり赤木理事より、資料に基づき以下の報告があった。
第 4 回 2020 年度認定試験について 新たに 76 名が専門医として認定され、計 259 名。
暫定遺伝性腫瘍指導医の認定 4 名審議中が承認され、計 75 名。
遺伝性腫瘍研修施設の認定 2 施設審議中が承認され、計 47 施設。
遺伝性腫瘍コーディネーター 計 53 名（旧制度からの移行を含む）

⑥遺伝性腫瘍セミナー委員会

吉田理事に代わり赤木理事より、第 23 回遺伝性腫瘍セミナー開催について報告された。

⑦倫理審査委員会

杉本理事に代わり石田理事長より、日本遺伝性腫瘍学会学術集会 倫理手続きに関するチェックリスト（案）について報告された。

⑧広報委員会

川崎理事に代わり石田理事長より、2020年度の活動報告、2021年度活動計画が報告された。

⑨がんゲノム・データベース委員会

赤木理事より、遺伝子バリエーションの評価法に関する教育講座のパワーポイントを作成中であり、今年度の学術集会で配信予定であることが報告された。

⑩作業部会委員会

石川理事より、新たに Cowden 症候群/PTEN 過誤腫症候群部会が設置されたことが報告された。

⑪LFS 部会

田村智英子理事に代わり石川理事より、LFS 部会の活動報告がされた。

3.第 26 回学術集会開催報告

川崎理事に代わり石田理事長より、第 26 回学術集会の開催報告および収支決算が報告された。

4. 第 27 回学術集会開催報告

赤木理事より、第 27 回学術集会の開催概要について報告された。

会期は 2021 年 6 月 18 日・19 日、開催形式は WEB 開催 (LIVE+オンデマンド配信) とする。

最後に、石田理事長から、赤木 究、向原 徹 第 27 回会長に、感謝状が贈呈された。

以上

2021 年 6 月 17 日

一般社団法人日本遺伝性腫瘍学会 定時評議員会 (社員総会)

議長 理事長 石 田 秀 行